

自治体（他地域）への事業紹介活動 （担当：遠座）

2月の動きと3月以降の予定（遠座）

◆2月16日（水）兵庫県いきいきサポート事業の平行ワークセミナーとして、姫路市めくめくギャラリーにて講演をしました。地域の一般市民のほか、姫路市役所、企業人も参加され、後半人生に向けた平行ワークの重要性と意義について、オンライン併用で90分お話ししました。

<参加者感想>

- ・「人の為、地域の為になる いい学びが出来ました」
- ・「知らなかったことがわかってよかったです」
- ・「パワーポイントの流れが良くわかり良かったです」
- ・「高齢者こそ人とのつながりが大切だと実感しました」
- ・「親族に対しても助言しようと思いました」

◆2月21日（月）大東市役所にて、市高齢介護室の各担当者と高齢者の福祉分野のトライアル、デジタル分野でトライアルについて、また、イベントでの講演に関する打合せを行いました（第2回月例会議）。

◆2月26日（土）大阪府福祉部高齢介護室の大阪ええまちプロジェクトの一環で、大阪ええまちアカデミーの参加団体に対するチューター（アドバイザー）を担当しました。

■マスコミ関係

1月13日に朝日新聞 WEB版なかまある

<https://nakamaaru.asahi.com/article/14518121> で取り上げられたことに引き続き、

2月8日（火）産経新聞（朝刊）、WEB版にて私たちの活動が取り上げられました。

<https://www.sankei.com/article/20220207-QQMQUVCFANMZLJHDMSLN3UYBFU/>



3月の予定

3月2日（水）西脇市茜が丘複合施設“みらいえ”にて“健康・生きがい就労トライアル”の取組み“の講演（90分）

3月8日（火）摂津市コミュニティプラザにて、健康・生きがい就労トライアル事業市民向け募集説明会での講演

3月17日（木）大東市民会館にて

66歳地域デビュー応援講演 が予定されています。

啓発・研修事業分野 （担当：山口）

■2月について

スマホ講座は、先月からの継続でスワンホールにある伊丹市中央公民館と、宝塚市安倉南障害者介護センタースミレン小林介護ステーションの2か所、新たに宝塚市中央公民館で開催しました。いずれの会場もコロナ感染のまん延防止等重点措置が発令されているので感染症防止対策を十分に徹底して講座を進めました。伊丹市中央公民館のスマホ講座は「スマホの基本編」と「スマホ ステップアップ編」で、人と人をつなげるツールのひとつとしての活用を講座の主目的としています。

■3月の予定

伊丹市立中央公民館の「スマホ ステップアップ編」の残り2日間、延期になっていた摂津市社会福祉協議会の校区ごとコミュニケーションの仕組み構築のためのスマホ講座、コミュニティすみれでのスマホ講座が予定されています。



宝塚市安倉南障害者介護センタースミレン小林介護ステーションでの実習風景

宝塚地域拠点づくりレポート No.1

宝塚鶴之荘で居場所づくりがスタート！

宝塚市鶴之荘地域で、コープこうべ第一地区本部と協働で”地域の居場所づくり”が始まります！

2021年夏ごろ、宝塚ミライキャンパス（子育て支援活動団体）とコープこうべ第一地区本部との間で”地域の居場所づくり構想”が立ち上がり、2021年12月、私たち健康・生きがい就労ラボも参加する形で阪急清荒神駅と売布神社駅の間、宝塚第一病院のすぐそばで本格的に拠点づくりが始まりました。

コープ店舗がない場所でも、地域の方とつながり合い、見守りなどの支援を届けられる拠点づくりをしたいという、コープこうべの第一地区本部長の強い想いにより、コープこうべが2階建テナント（角地の一戸建て）の賃貸契約を行い、ハード面をコープこうべが担い、ソフト面を市民が担う形でスタートします。

2022年に入ってから、地域の方々、地縁団体、社協、市役所など多様な方を巻き込んだ拠点づくりミーティングが開催され、「親子と地域の方がつながれる場所にしたい」「第一病院に通院されている方や関係者が地域の方とおしゃべりできる待合所に」「一時避難所としてはどうか」など、様々な思いや活用案が出されています。

ラボからもスマホカフェやデジタル相談所などができれば、と提案中です。病院の近くということもあり、リハビリのために歩いている高齢者の方も多い場所で、スマホカフェなどを通して、シニアのライフコーディネート支援ができる拠点となればと思います。

現在は2022年5月初～中旬にオープン予定で準備を進めていますが、肝心の居場所の「名前」がまだ決まっていません。また、今後の拠点での活動アイデアなどを含めてご意見をお寄せください。特にネーミング案は3月中旬まで募集中！



所在地：〒665-0833

兵庫県宝塚市鶴の荘19-14



現在出しているネーミング案

- ・めーむひろば plus
- ・鶴之荘基地（つるのべーす→つるべー）
- ・つどいば One Heart
- ・ぱれっつ
- ・つどい場 あす（明日、us 私たちの意味）
- ・ココール（ここおる、cocor→ルーマニア語で鶴）



次のミーティングは3月14日14:00～ 現地にて開催予定

お問い合わせ：橋之爪理事 (a.hashinotsume@lifespiceworks.com)

自治体（他地域）への事業紹介活動 （担当：遠座）

2月の動きと3月以降の予定（遠座）

◆2月16日（水）兵庫県いきいきサポート事業の平行ワークセミナーとして、姫路市めくめくギャラリーにて講演をしました。地域の一般市民のほか、姫路市役所、企業人も参加され、後半人生に向けた平行ワークの重要性と意義について、オンライン併用で90分お話ししました。

<参加者感想>

- ・「人の為、地域の為になる いい学びが出来ました」
- ・「知らなかったことがわかってよかったです」
- ・「パワーポイントの流れが良くわかり良かったです」
- ・「高齢者こそ人とのつながりが大切だと実感しました」
- ・「親族に対しても助言しようと思いました」

◆2月21日（月）大東市役所にて、市高齢介護室の各担当者と高齢者の福祉分野のトライアル、デジタル分野でトライアルについて、また、イベントでの講演に関する打合せを行いました（第2回月例会議）。

◆2月26日（土）大阪府福祉部高齢介護室の大阪ええまちプロジェクトの一環で、大阪ええまちアカデミーの参加団体に対するチューター（アドバイザー）を担当しました。

■マスコミ関係

1月13日に朝日新聞 WEB版なかまある

<https://nakamaaru.asahi.com/article/14518121> で取り上げられたことに引き続き、

2月8日（火）産経新聞（朝刊）、WEB版にて私たちの活動が取り上げられました。

<https://www.sankei.com/article/20220207-QQMQUVCFANMZLJHDMSLN3UYBFU/>



3月の予定

3月2日（水）西脇市茜が丘複合施設“みらいえ”にて“健康・生きがい就労トライアル”の取組み“の講演（90分）

3月8日（火）摂津市コミュニティプラザにて、健康・生きがい就労トライアル事業市民向け募集説明会での講演

3月17日（木）大東市民会館にて

66歳地域デビュー応援講演 が予定されています。

啓発・研修事業分野 （担当：山口）

■2月について

スマホ講座は、先月からの継続でスワンホールにある伊丹市中央公民館と、宝塚市安倉南障害者介護センタースマレン小林介護ステーションの2か所、新たに宝塚市中央公民館で開催しました。いずれの会場もコロナ感染のまん延防止等重点措置が発令されているので感染症防止対策を十分に徹底して講座を進めました。伊丹市中央公民館のスマホ講座は「スマホの基本編」と「スマホ ステップアップ編」で、人と人をつなげるツールのひとつとしての活用を講座の主目的としています。

■3月の予定

伊丹市立中央公民館の「スマホ ステップアップ編」の残り2日間、延期になっていた摂津市社会福祉協議会の校区ごとコミュニケーションの仕組み構築のためのスマホ講座、コミュニティすみれでのスマホ講座が予定されています。



宝塚市安倉南障害者介護センタースマレン小林介護ステーションでの実習風景

宝塚地域拠点づくりレポート No.1

宝塚鶴之荘で居場所づくりがスタート！

宝塚市鶴之荘地域で、コープこうべ第一地区本部と協働で”地域の居場所づくり”が始まります！

2021年夏ごろ、宝塚ミライキャンパス（子育て支援活動団体）とコープこうべ第一地区本部との間で”地域の居場所づくり構想”が立ち上がり、2021年12月、私たち健康・生きがい就労ラボも参加する形で阪急清荒神駅と売布神社駅の間、宝塚第一病院のすぐそばで本格的に拠点づくりが始まりました。

コープ店舗がない場所でも、地域の方とつながり合い、見守りなどの支援を届けられる拠点づくりをしたいという、コープこうべの第一地区本部長の強い想いにより、コープこうべが2階建テナント（角地の一戸建て）の賃貸契約を行い、ハード面をコープこうべが担い、ソフト面を市民が担う形でスタートします。

2022年に入ってから、地域の方々、地縁団体、社協、市役所など多様な方を巻き込んだ拠点づくりミーティングが開催され、「親子と地域の方がつながれる場所にしたい」「第一病院に通院されている方や関係者が地域の方とおしゃべりできる待合所に」「一時避難所としてはどうか」など、様々な思いや活用案が出されています。

ラボからもスマホカフェやデジタル相談所などができれば、と提案中です。病院の近くということもあり、リハビリのために歩いている高齢者の方も多い場所で、スマホカフェなどを通して、シニアのライフコーディネート支援ができる拠点となればと思います。

現在は2022年5月初～中旬にオープン予定で準備を進めていますが、肝心の居場所の「名前」がまだ決まっていません。また、今後の拠点での活動アイデアなどを含めてご意見をお寄せください。特にネーミング案は3月中旬まで募集中！



所在地：〒665-0833

兵庫県宝塚市鶴の荘19-14



現在出しているネーミング案

- ・めーむひろば plus
- ・鶴之荘基地（つるのべーす→つるべー）
- ・つどいば One Heart
- ・ぱれっつ
- ・つどい場 あす（明日、us 私たちの意味）
- ・ココール（ここおる、cocor→ルーマニア語で鶴）



次回のミーティングは3月14日14:00～ 現地にて開催予定

お問い合わせ：橋之爪理事 (a.hashinotsume@lifespiceworks.com)